



3M™ ダイヤモンドグレード™ コンスピキュイティ反射シート 車両用マーキング

ECE R104 (国連の車両用反射材規格) 適合品 (E) マーク付



983-71 ロール 55mm×50m

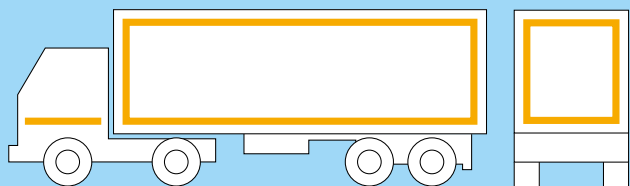


983-71 カットシート 55mm×500mm (基本サイズ)

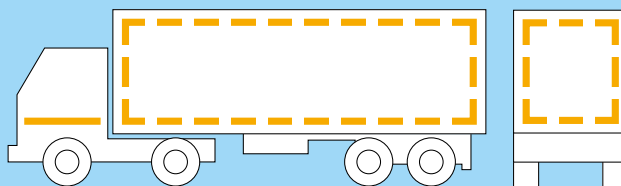
施工方法例

以下の4つの方法があります。

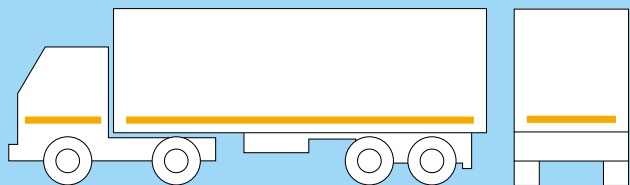
●例A 輪郭マーキング(実線)



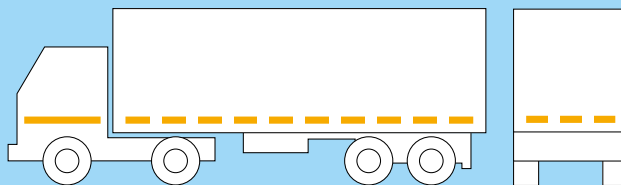
●例B 輪郭マーキング(破線)



●例C ラインマーキング(実線)



●例D ラインマーキング(破線)



■必要反射シートの事例(概数)

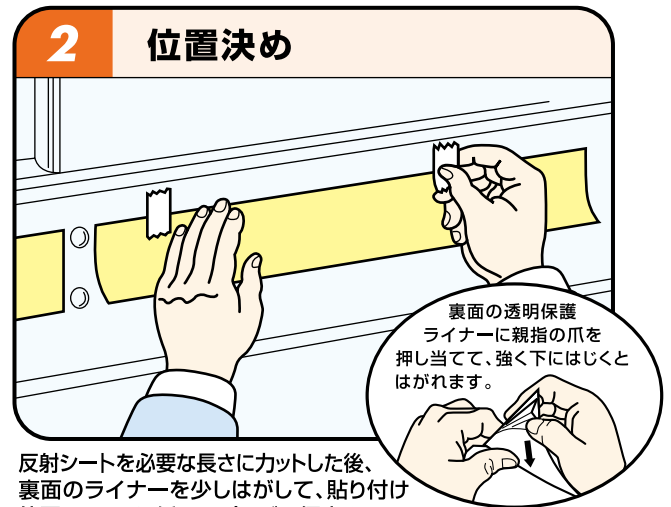
車格	概略形状	マーキング方式	左右側面		後面		合計		
			長さ(m)	枚数	長さ(m)	枚数	長さ(m)	枚数	
大型トラック	運転部 2.4m バン部分 長さ9.6m・巾2.5m・高さ2.6m	輪郭マーキング	実線(例A)	53	—	10	—	63	—
			破線(例B)	35	70	7	14	42	84
		ラインマーキング	実線(例C)	24	—	2.5	—	26.5	—
			破線(例D)	16	32	1.7	4	17.7	36
トラクタ/ トレーラ	トラクタ部 長さ6.7m・巾2.5m トレーラ部 長さ12m・巾2.5m・高さ2.6m	輪郭マーキング	実線(例A)	65	—	10	—	75	—
			破線(例B)	43	86	7	14	50	100
		ラインマーキング	実線(例C)	31	—	2.5	—	33.5	—
			破線(例D)	21	42	1.7	4	22.7	46

*概略形状は一般的な車両のものです。*破線の例は、55mm×500mmのカットシートを使用した場合の概数です。*トラクタ部分の貼りつけ長さは最大3.5mにて計算。

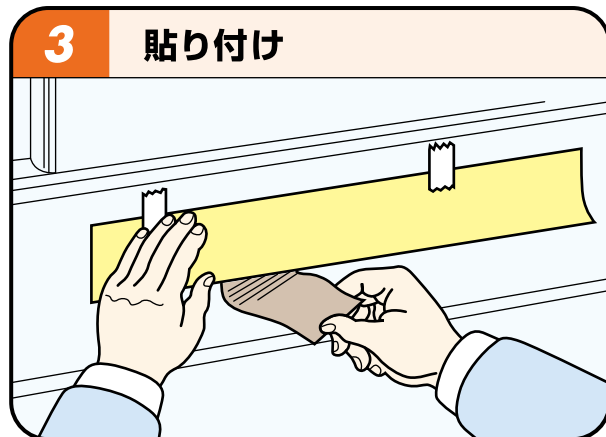
■貼付手順(水貼りの必要はありません。)



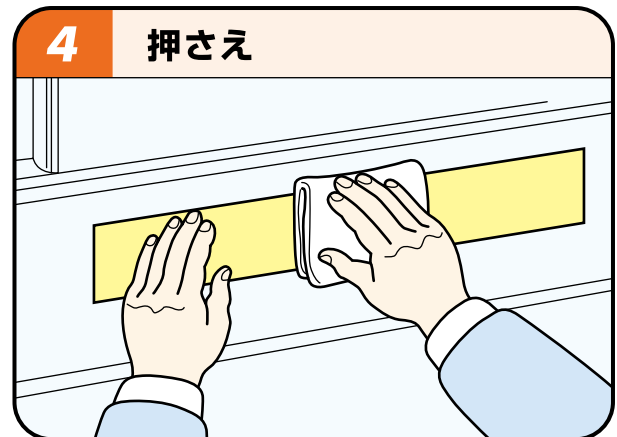
1 清掃
貼り付け部分の汚れや油分をきれいに拭き取ってください。汚れなどが付着したままでは、十分な接着効果が得られず、はがれの原因になります。



2 位置決め
裏面の透明保護ライナーに親指の爪を押し当てて、強く下にはじくとはがれます。
反射シートを必要な長さにカットした後、裏面のライナーを少しはがして、貼り付け位置にあわせ、紙テープなどで仮止めします。図のようにリベット、ボルト等をさけて貼り付けてください。



3 貼り付け
反射シート裏面のライナーを少しずつはがしながら、車体に貼り付けます。このとき、一度にすべてのライナーをはがすと、位置がずれたりシワができたりします。ライナーは、少しずつ(30~40cm程度)はがしてください。



4 押さえ
貼り終わったら、柔らかい布で反射シートの表面を押さえ、完全に接着させます。

●作業上の注意

気温15度以下の環境では接着剤が十分に活性化せず、はがれの原因となるため貼り付けはおすすめできません。もし、そうした状況下で貼り付ける場合は、ドライヤーなどで貼り付け面の表面を温め、15度以上に保ってください。

3M、ダイヤモンドグレードは3M社の商標です。

3M

3M Japan Group

スリーエム ジャパン株式会社

トラフィック セーフティ・セキュリティ事業部

本社 141-8684 東京都品川区北品川6-7-29

<http://www.mmm.co.jp/ref/>

Please Recycle. Printed in Japan
Copyright © 2014 3M. All Rights Reserved.
VSM-183-J (101401) BS

カスタマーコールセンター

製品についてのお問い合わせはナビダイヤルで

0570-012-123
ナビダイヤル。市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間/8:45~17:15 月~金(土・祝・年末年始は除く)